

第 12 回 東京エリア Debian **勉強会** 事前資料

Debian **勉強会会場係 上川純一*** 2006 年 2 月 XX 日

 $^{^{\}ast}$ Debian Project Official Developer

目次

1	Introduction To Debian 勉強会	2
1.1	講師紹介	2
1.2	事前課題紹介	2
2	Debian Weekly News trivia quiz	3
2.1	2005 年 46 号	3
3	最近の Debian 関連のミーティング報告	4
3.1	東京エリア Debian 勉強会 11 回目報告	4
4	Debian で MIDI は扱えるのか,楽譜は使えるのか?	5
4.1	lilypond	5
4.2	denemo	5
4.3	noteedit	5
4.4	$rosegarden 4 \ldots $	5
4.5	ardour	Ę
4.6	muse	5
5	次回	6

1 Introduction To Debian 勉強会



今月の Debian 勉強会へようこそ。これから Debian のあやしい世界に入るという方も、すでにどっぷりとつかっているという方も、月に一回 Debian について語りませんか?

目的として下記の二つを考えています。

- メールではよみとれない、もしくはよみとってられないような情報を情報共有する場をつくる
- まとまっていない Debian を利用する際の情報をまとめて、ある程度の塊として出してみる

また、東京には Linux の勉強会はたくさんありますので、Debian に限定した勉強会にします。Linux の基本的な利用方法などが知りたい方は、他でがんばってください。Debian の勉強会ということで究極的には参加者全員が Debian Package をがりがりと作りながらスーパーハッカーになれるような姿を妄想しています。

Debian をこれからどうするという能動的な展開への土台としての空間を提供し、情報の共有をしたい、というのが目的です。次回は違うこと言ってるかもしれませんが、御容赦を。

1.1 講師紹介

● 上川純一 宴会の幹事です。

1.2 事前課題紹介

今回の事前課題は「XXX」というタイトルで 200-800 文字程度の文章を書いてください。というものでした。その課題に対して下記の内容を提出いただきました。

1.2.1

1.2.2 上川

2005 年、debian sarge が正式にリリースされました。Debian Conference はフィンランドでいままでに無い規模のお金が動きながらも、無事に終了しました。今後継続できるのか、それが一番問題だと思います。Debian の規模は大きく、期待も大きくなっています。その一方で Debian をささえるインフラは旧来のままの部分が多いです。この微妙なバランスがどうなるのか、今後目がはなせないです。

2 Debian Weekly News trivia quiz



ところで、Debian Weekly News (DWN) は読んでいますか?Debian 界隈でおきていることについて書いている Debian Weekly News. 毎回読んでいるといろいろと分かって来ますが、一人で読んでいても、解説が少ないので、意味がわからないところもあるかも知れません。みんなで DWN を読んでみましょう。

漫然と読むだけではおもしろくないので、DWN の記事から出題した以下の質問にこたえてみてください。後で内容は解説します。

2.1 2005年46号

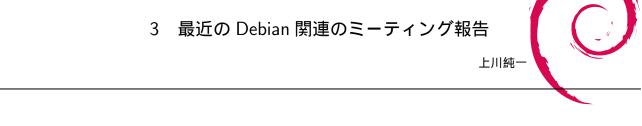
http://www.debian.org/News/weekly/2005/46/ にある X 月 X 日版です。

問題 1.

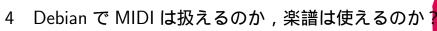
Α

В

 \mathbf{C}



3.1 東京エリア Debian 勉強会 11 回目報告





- 4.1 lilypond
- 4.2 denemo
- 4.3 noteedit
- 4.4 rosegarden4
- 4.5 ardour
- 4.6 muse

5 次回



未定です。内容は本日決定予定です。 参加者募集はまた後程。



Debian 勉強会資料

2006 年 2 月 XX 日 初版第 1 刷発行 東京エリア Debian 勉強会 (編集・印刷・発行)